

安全データシート

作成日 2016年4月28日

バージョン 1.0

改訂日 2017年1月1日

バージョン 1.1

1. 化学製品及び会社情報

製品名 ニトラムオイル(5140-1039)
 会社名 デンツプライシロナ株式会社
 住所 〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10 麻布偕成ビル
 担当部門 信頼性保証本部
 電話番号 03-5114-1007
 FAX 番号 03-5114-1039
 推奨用途 滅菌器用潤滑油

2. 危険有害性の要約

GHS 分類区分
 物理化学的危険性 エアゾール 区分3

GHS ラベル要素
 なし

注意喚起語 警告
 危険有害性情報 H229 高压容器:熱すると破裂のおそれ

注意書き
 安全対策

熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。—禁煙(P210)
 高压容器:使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。(P251)
 日光から遮断し、50°C以上の温度に暴露しないこと。(P410+P412)
 高压容器:日光から遮断し、50°C以上の温度に暴露しないこと。使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。

保管
 追加情報

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分	CAS No.	官報公示整理番号	濃度
合成炭化水素油(エステル油)	-	-	50-100%
2,6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール	128-37-0	3-540(化審法)	<2.5%

4. 応急措置

一般情報 左右位置に安定させて置く又は移動させる。
 吸入した場合 新鮮な空気を供給する。異常を感じた場合は、医師に相談する。
 皮膚に付着した場合 皮膚への刺激が継続する場合、医師に相談する。
 目に入った場合 瞼を上げた状態で、流水で数分間洗い流す。
 飲み込んだ場合 直ちに医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

二酸化炭素、粉末又は水スプレー。
 火災が大きい場合は、水スプレー又は水溶性液体用泡消火薬を使用。
 環境条件に適した消火方法を用いる。

使ってはならない消火剤
 特有の危険有害性
 消化を行う者の保護
 その他の情報

水噴射、耐アルコール性泡消火剤
 大量の水噴射
 火災の場合、一酸化炭素が生成される可能性がある。
 自給式呼吸器を備えた保護具を着用する。
 火災にさらされた水スプレー付容器は冷却すること。
 規程に準じて火災や消火剤で汚された残骸は廃棄する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項及び緊急時措置	漏出した製品で滑る危険性 適切な換気を実践する。 発火源から離れる。
環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化方法と機材	下水や地下水に入れないこと。 液体凝固剤で吸収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
安全取扱い注意事項	熱や直射日光は避ける。
火災爆発防止に関する注意事項	防爆装置/付属品や発火防止具を用いる。 裸火や高温の材料に噴霧しない。
保管	
保管場所及び容器 共通保管所に保管する場合	圧力容器の保管に関する法令を遵守すること。 食物から離して保管すること。 酸化剤から離して保管すること。
その他の保管条件	冷所に保管すること。熱は圧力を増加させ、容器破裂を引き起こす可能性がある。

8. 暴露防止及び保護措置

作業場で監視すべき成分の限界値 本品は、作業場で監視すべき危険値をもつ材料量は含まない。

保護具

一般的衛生保護手段	作業中に飲食をしない。 作業中断前及び作業後に手を洗う。
呼吸用保護具	不要
手の保護	保護手袋着用 手袋の材料は、製品/物質/成分に対する耐性と不浸透性を有すること。 未試験のため、製品/成分/化学薬品混合液に対する手袋の材料については、推奨できない。
手袋の材質	手袋の材質は浸透時間、拡散速度、分解速度を考慮して選択する。 ニトリルゴム (NBR) 適切な手袋の選択は、素材だけでなく品質保証にも左右され、製造所から製造所へと多様化するものである。製品は複数の物質から成るため、手袋材料の耐久性は、事前に予測することはできず、それゆえ利用前に事前に確認するべきである。
手袋材料の浸透時間	浸透性 : EN374 0.7mm 480 分(8 時間)以下 EN374 第三部による浸透時間は、実際の使用条件に基づいて決定されているわけではありません。従って、最長使用時間は、浸透時間の 50%までを推奨します。 正確な破過時間は、保護手袋のメーカーに確認してください。
眼の保護	不要

9. 物理的及び化学的性質

形状	エアゾール
色	ライトイエロー
臭気	特有の臭い
沸点	エアゾールには適用しない
流出点	<-40°C (DIN ISO 3016)
引火点	>200°C (DIN ISO 2592)
可燃性	適用しない
分解温度	知見なし
自己発火	自己発火する製品ではない
爆発の危険性	知見なし
蒸気圧	知見なし
密度	0.84 g/cm ³ (20°C)
水溶解性/混和性	混和しない又は混合しにくい
分配係数	知見なし
粘着性	知見なし
溶剤	
有機溶剤	0.0%

10. 安定性及び反応性

化学的安定性	通常取り扱いでは安定である。
--------	----------------

危険有害反応可能性	特になし
避けるべき条件	特になし
混蝕危険物質	特になし
危険有害な分解生成物	加熱分解により、ホルムアルデヒド、一酸化炭素、二酸化炭素、メタノールを発生する可能性がある。

11. 有害性情報

急性毒性

分類に関連するLD/LD ₅₀ 値		
128-37-0 2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール		
経口	LD ₅₀	890mg/kg (ラット)

刺激性

皮膚	刺激性なし
目	刺激性なし
感作性	知見なし

12. 環境影響情報

水生毒性	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
その他の情報	原液や大量の本品を地下水、水路や下水装置に混入しないようにすること。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	家庭用ごみと一緒に廃棄しないこと。 下水装置に混入させないこと。
汚染容器及び包装	廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号	UN1950
品名	エアゾール
国連分類	2.1
容器等級	- (エアゾール製品は容器等級が定められていない。)

国内規制

陸上規制情報	消防法、道路交通法の規定に従う。
航空規制情報	航空法の規定に従う。
海上規制情報	船舶安全法の規定に従う。

15. 適用法令

労働安全衛生法	:
労働安全衛生法第 57 条の 2 に規定される通知対象物	2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール
消防法	: 適用されない
PTRT 法	: 適用されない
高圧ガス保安法	

16. その他の情報

本製品安全データシートは現時点での知見に基づいて作成されておりますが、製品の特性や契約関係を保証するものではありません。